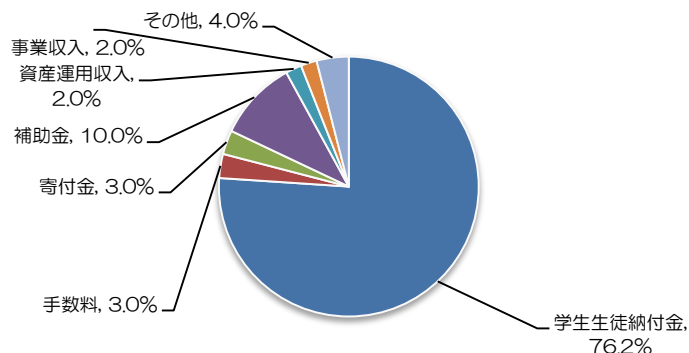
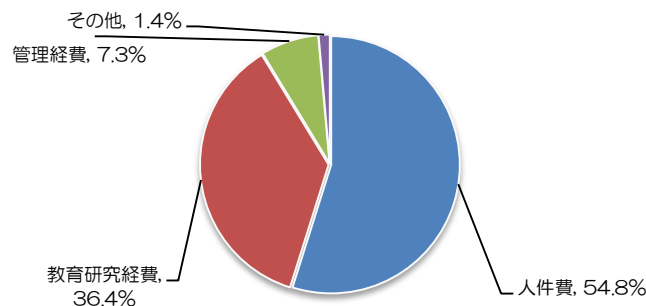


大学設置種別ごとの収支構造について

私立大学の収入構造



私立大学の支出構造



※日本私立学校振興・共済事業団の「大学ポートレート（私学版）」に掲載の「私立大学・短期大学とは」のP 6のグラフを元に一部改変して作成。データ元は、

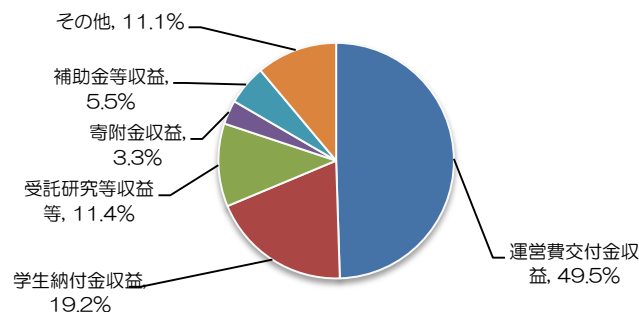
http://www.shigaku.go.jp/files/p_ps_about160428.pdf

に掲載（国立大学のグラフについても同様様）。

- ・収入の約75%は学生生徒納付金であり、次に割合が高いのが補助金収入の10%である。

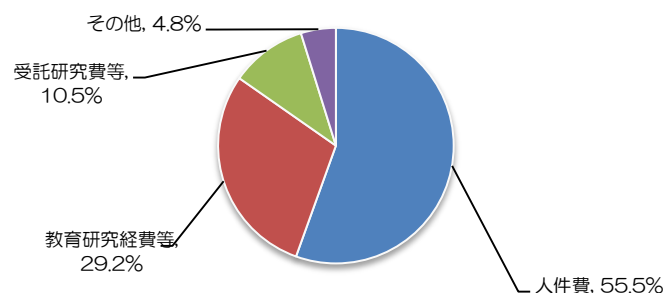
国立大学の経常収益構造

※附属病院収支を除く



国立大学の経常費用構造

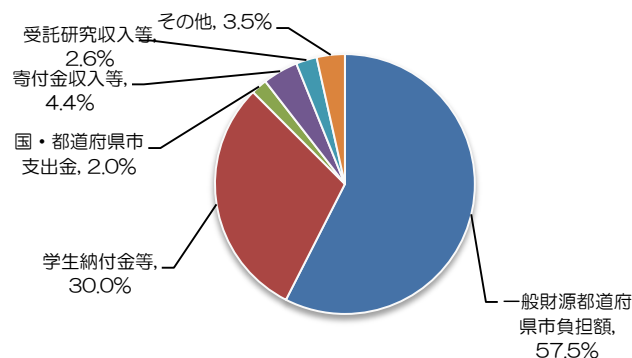
※附属病院収支を除く



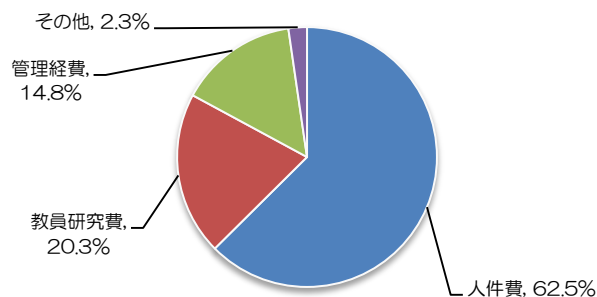
※日本私立学校振興・共済事業団の「大学ポートレート（私学版）」に掲載の「私立大学・短期大学とは」のP 7のグラフを元に一部改変して作成。

- ・収益の約50%が国からの運営費交付金収入であり、続いて学生納付金収入が20%である。
- ・費用のうち、人件費は私立大学とほぼ同じ割合である。

公立大学の経常収益構造



公立大学の経常費用構造



※一般社団法人公立大学協会から提供を受けた「平成27年度公立大学実態調査表（平成27年5月1日現在）」のCDデータ中、「2 (2)経常費調（昨年度決算）(ア)総括」及び「2 (4)大学財源調（昨年度決算）」を元に作成。

- ・収益の約60%が設置主体である都道府県や市からの負担で充てられ、続いて学生納付金収入が30%である。
- ・費用のうち、人件費の割合が約63%であり、国立大学及び私立大学と比べて割合が高い。